ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)	区分・【新主題】/（分野）
ET45I020	英語科指導法演習(Seminar in Teaching English as a Foreign Language)	教科実践

必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員
選択	2	1	大学院教育学研究科			氏名　御手洗靖 E-mail　ymitarai@oita-u.ac.jp　内線　7582

授業の概要	小学校英語教育における理念と実践を理解し，課題の解決方法を探求する。

具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
目標1	小学校英語教育の理念を理解できる。										
目標2	小学校英語教育の実践を理解できる。										
目標3	小学校英語教育の課題を理解して解決方法を提案できる。										
目標4											
目標5											
目標6											
目標7											
目標8											
目標9											
目標10											

授業の内容	
1	ガイダンス
2	外国語教育の目的と目標
3	関連分野からみる外国語教育の意義と方向性
4	指導者の役割、資質と研修――よりよい指導者をめざして
5	教材の構成と内容
6	指導目標、領域別目標、年間指導計画の立て方と具体例
7	言語材料と4技能の指導
8	教材研究　1――児童が英語に楽しく触れ、慣れ親しむ活動
9	教材研究　2――児童が創意工夫し、生き生きと英語を使う活動
10	指導方法と指導技術
11	いろいろな教材、教具の活用法
12	評価のあり方、進め方
13	授業過程と学習指導案の作り方
14	授業づくり――事前準備から振り返りまで
15	豊かな小学校外国語教育をめざして――外国語活動の成果と課題を踏まえて

アクティブラーニング			その他の工夫
	A:知識の定着・確認	○	
	B:意見の表現・交換	○	
	C:応用志向		
	D:知識の活用・創造		

時間外学修の内容と時間の目安	
準備学修	・教科書の討議課題に回答する
事後学修	・授業省察レポートを提出する。

教科書	樋口忠彦ほか（編）『新編 小学校英語教育法入門ー小学校で英語を教える人のための基礎知識』研究社
参考書	授業で紹介します

成績評価の方法及び評価割合 評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
授業への貢献	50%										
レポート	50%										

注意事項	無し
備考	無し
リンク	
URL	